

Track1

起きて、起きて頂戴

人間の坊や、私と話をしましょう。

あら、ダメよ.....暴れないで。

ああ、どうしましょう。

ねえ、話を聞いて。

おねがいよ.....ほら、じっとして。

大丈夫、痛みはないわ。

私の雷で麻痺を与えただけ。 強制執行~~~~

ごめんなさいね、乱暴なことをして。

でも.....仕方ないわよね

貴方、暗殺者だもの.....こうでもしないと、自殺とか、しちゃうでしょ。

息は出来るから、安心して.....って、貴方

あらあら、奥歯の所.....それ、毒よね？

自害するため、かしら？

人間は怖いことを考えるのね。 人間の方が恐ろしい。ほんとそれ。

麻痺してる今は、噛み砕くことも出来ないでしょうけど

取っちゃうわね。

ん.....あん、んう、れる、ん.....つく、つく.....んう、じゅる、れる♡

ん.....ん.....つく

つよつよです。毒なんて効きません。

ふふ.....苦いわ、致死毒じゃない。ダメよ、こんなもの口に入れて。

死なせないわ、死んではダメ。

私は、貴方とお話がしたいの。

ねえ、暗殺者の、人間の坊や

ふふ、大丈夫よ。

私は貴方を殺さない。

仲良くなりたいの。

だって、貴方とっても可愛いから♡

見えるわ。

貴方の魂がとても無垢で、綺麗な色をしている。

恐れなくて、私は貴方の敵じゃない。

だから、こうして抱きしめてあげるし、

おっぱいで、貴方を甘く包んであげることもしちゃうの♡

甘やかされております。いいですねえ。

メレク・アドラ

魔族の女皇帝の乳房を、直に感じて頂戴

暖かくて柔らかいでしょう。

ほら、恐くない。恐くない。

癒しでしかないですう！！！！

暗殺者の坊や、どうか私を恐れないで、私の話を聞いて。

人間の王は残酷よ。

沢山の人間を勇者に選び、魔族の地に送り出して

その多くが、無駄に死んだ。

辿り着いたのは、貴方という幼い暗殺者ただ一人。

同情するわ。

貴方は、何も悪くないのよ。

温もりも喜びも知らない、ただ必死に生きてきただけ。

貴方が殺した魔族の数、人間の数、私にはわかる。

人間の方がよっぽど悪いやつじゃん！って思っちゃうよね。

貴方に染みついた死の香り

無垢な貴方に、そんなモノは要らないの。

殺し殺される世界に、貴方の幸せはない.....だから

私、貴方を幸せにしたいの。

温もりも幸せも、愛も

私が、貴方に施してあげる♡

殺すことを強いられた、無垢で幼い人間の坊や。

貴方の歪んでしまった心を
私が元に戻してあげる。

我は女皇帝、メレク・アドラ。
刃を向けし者に、罰を下す。

汝の罪は、自身を蔑ろにしたこと。
自身の命を、愛さない者たちの為に切り捨てた。

無垢で、故に愚かで、どうしようもなく愛おしい子。
皇帝は寛大なり、その罪に刑を下すことはせぬ。

ただし、罪を許す代償は、必要である。
故に♡

慈愛をもって、貴方に再教育を、施しましょう♡

Track2

すう、はあ.....ん.....んう.....ああ、はああ

坊やは、とても小さいわね♡

細い身体で、よくここまで.....

本当に頑張ったのね。

ええ、わかるわ。匂いが染みついているもの。

理性無き、獣の魔族が住まう森

死霊あふれる暗い谷底

地上にあって地獄の炎が遡る大地

そして、ここ.....雷轟く、魔の皇居

私を殺す為によくここまで来たわ、ご褒美をあげなきゃね。

ほら、吸っていいのよ。

おっぱいのご褒美という
最高ですか???

おっぱいの先、美味しいの、出るから。

母乳はお嫌いかしら？

ほら.....ほらほら.....んふふ.....お顔、赤いわね♡

おっぱい、魔族も人間も、これは皆同じ。

皆、柔らかいおっぱいが好きなの♡

坊やもそうでしょ。

ちゃんと、私気付いているから。

私のおっぱいを見て、貴方の刃は躊躇した。

おっぱいは防衛になるのかww
みんなおっぱい大好きだものね。

ん.....んう♡

坊や、おっぱいに甘えて頂戴。

甘えていいの、もう貴方の手は武器を取らなくていい。

この、私の.....柔らかい身体に

ああ、んう.....おっぱいも、お尻も、お腹も、どこでもいいの。

いっぱい、甘い心地に浸って頂戴♡

死の匂いを、上書きしてあげる♡

坊やの外も内も、私の色で染め直すから♡

さあ、吸って♡

ん.....んう、ああ.....甘えていいの、良いの♡

私は、貴方を愛してあげたい♡

かわいい貴方に、もっと、幸せになって良いことを

思い出させて、あげたいの♡

だから.....もっと、深く♡

んう.....ああ、つながった♡

嬉しそう♡

暖かいでしょ、私の中は♡

熱くて、塗れていて、勃起した貴方の性器を優しく包んでいるわ。

膣の中で、貴方の愛らしいモノを感じる。

私、とっても気持ちいの♡

繋がるのは、とても気持ち良い事。

だから、貴方ももっと楽しんで、もっともっと、甘えて頂戴な♡

私に抱きしめられて、おっぱいを飲みながら、

おまんこ、私のおまんこに気持ちよくされて、

びゅっびゅって.....お漏らしをしても、いいのよ♡

んう、ああ.....ん.....硬い、わ♡

坊やの、可愛らしい大きさにのに

ちゃんと、硬い♡

硬くて、びくびく震えて

ふふ、んふふ.....いい子♡

すごく、愛らしくて.....気に入ったわ♡

坊やの、性器.....おちんちん♡

とっても、いい♡

こんなに優しくされちゃったらさ、惚れますよね???

すてきなおちんちんよ。それにここ、敏感なのね♡

先走りが漏れてる、中のヒダに撫でられて、感じて♡

トロトロの先走り汁.....お漏らししちゃってるのね♡

ふふ、かわいいわ.....ああ、んう♡.....ああ、かわいい♡

すごく、かわいい.....おちんちんまでかわいいなんて、恐い子♡

その、素敵なおちんちに魅了されてたら、

私、きっと殺されてたわ♡.....誇張なんてしていない、本当よ♡

ぐっっっ！！！！いい声すぎるっっっっ！！！！

ああ、ん、ん.....んう.....ああ、あああ♡

んふふ.....感じて、震えて.....もう、もう出そうなのね♡

いいわ、出しても.....うふふ♡

すぐに、漏らしたって怒らないから。

これは、再教育。

私を気持ちよくさせるなんて、責任感を負わなくていい。

ただただ心地よくなって、素直に甘えたい気持ちを受け入れる。

良い子になる。その為に、私の中を存分に利用しなさい♡

難しくないわ、甘えるだけでいい。

考えを単純にして

気持ちよくなりたいって欲に、身を委ねるの♡

甘えたい、おっぱいに甘えたい♡

貴方は子供、無垢な子共♡

愛されて然るべき、罪のない子供♡

それを、思い出して。

思い、出して.....もっと.....乳首にちゅぱちゅぱ、吸い付くの♡

母乳♡母乳♡.....母上の、母乳♡

甘い匂いで、思い出して頂戴♡

貴方は、暗殺者じゃないの.....貴方は、私の子。魔族の、皇子♡

生まれ変わりました。

とっても、かわいい私の子

私に愛されて、守られる子供♡

女皇帝、メレク・アドラが孕み、産んで育てた、大切な皇子

母上の子宮に、さあさあ、お帰りなさい♡お帰りなさい♡

おかえり、おかえり♡

おいで、おいで♡

私の子宮に、帰ってきなさい♡

ああ.....ああ、あああ♡

坊や♡

坊や、坊や♡

出してくれた♡

母上の中に、坊やが帰ってきた♡

ああ、駄目.....出て、止まらないッ

ふふ、あはは.....みつともない母上で、ごめんなさいね♡

これ、止まらないから.....そう、だから

次は、このおっぱいを使いましょうか♡

程よく母乳でヌル付いて、きっと.....すごく心地いいと思うの♡

Track3

.....ああ、止まらない♡

母乳たくさん♡

貴方に母性を感じてから、ずっと止まらないわ♡

坊やのせい、んふふ.....貴方のせいで、こんなにもいっぱい♡

ん.....ああ、んう♡

出る、出してしまうの♡

私には、無限に等しい魔力があるから

そのせいで、ずっと、ずっと出続けてしまうわ♡

ほら、おっぱい.....びちゃびちゃに濡れて、んう♡

すごく、エッチな糸も、引いてる♡

おっぱいの、間.....まるでおまんこね♡ えっちすぎでは???

さあ、もう十分だから.....いいわよ。

おちんちん、挟んであげるから.....入れに来て♡

坊や、もう体は動くでしょ。麻痺は無くなって、自由に動くわ♡

おいで、坊や♡

おっぱいに、坊やの高ぶり.....ぶつけて頂戴な♡

母上が挟んで、優しく絞り出してあげますよ♡

おいで、おいで♡.....坊や♡

んう♡.....ああ、おっぱいに♡.....熱いの、硬くて熱いの♡

ふふ.....締め付けて、あげます♡

坊やは、母上のおっぱいマンコに、パンパン腰を振るの♡

そうすれば、とっても気持ちの良い♡

腰振りパイズリが叶うわ♡

ああ.....んッ.....おっぱい、ああ.....ん、んう♡

感じる♡

坊やのおちんちんで乱暴にされて、喜んでしまうの♡

ん、ん.....ああ、んふふ♡

ぱちゅ、ぱちゅ♡.....ぬりゅ、ぬりゅん♡

母上の、おっぱいに♡.....おちんちん♡

ずりゅずりゅ、入って.....ああ、んう♡

嬉しいわ、貴方の劣情を感じられて.....とっても、幸せよ♡

おっぱい、私のおっぱい。

貴方の大事なおちんちんを、優しく包んで

気持ちよくしてあげている♡

その事実が、とても嬉しいの、すごく嬉しいの♡

褒めてあげる♡いっぱい褒めてあげる♡

私の、皇帝の乳房に、発情腰振りパンパンして、いい子♡

バストサイズ 120 cm 越え

Qカップのおっぱいに、興奮してくれる、素敵ないい子♡

ぱんぱん♪腰振りぱんぱん♪

母乳でヌルヌルのおっぱいに、パンパン♪パンパン♪

ん、んう.....ああ、あああ♡

ああ、出た。出してくてれた♡

ん.....乳の中に、貴方の熱を感じるわ♡

すごく、心地いいの♡

素直になって、私に甘えてくれた♡

その証拠が、私の乳の間に.....いっぱい、ドロドロって.....

ふう.....すう、はああ.....ん、んふふ♡

いっぱい、出せたわね♡

貴方の中には、私の魔力をふんだんに含む母乳が入っている。

母乳の効能がえっちすぎますね。

だから、その体はもう、どれだけ射精しても枯れることはない。

何度でも、貴方は気持ちよくなれる。

でも、十分動いてくれたから

後は貴方の母上が、

この昂ったままのおちんちん、楽にしてあげるわね♡

私のおっぱいから溢れる、この精液

母上の口が、綺麗に清めてあげます♡

あつむ、んう、れる、れるれる、じゅるるう

じゅる、じゅるる、じゅぶ、くちゅれりゅ、じゅるる

ん、ん.....んむ、れるれる、れるれろれお、れろれお♡

ん、んつく.....ん、んふ♡

んむ、あむ、んむ、じゅるる、れるれる、れるれるれる♡

んぶ、んぶ、ふぶ.....れえる、れるれえる、れろれろお、じゅるッ

んう.....ふう.....ふうう.....んぶ、じゅるっるるるるッッ！

じゅるれるれる、じゅるる、れるれるれろれろ、じゅるれろお♡

じゅるるるるう.....ん、ん、つく.....ぶは、はああ

ん.....ああ、ん♡

ああ、れる、れろれろれお、れおれおれお.....れるれえ♡

ああ、はああ.....ん、ちゅ.....んふ♡.....ん、ふう.....れろれろれろ♡

ん、ああ.....ああ、あああ.....るれえ.....れえ

ああ、あああ、んう.....ああ、あああ.....れえ、るれえ♡

ん、んう.....つく、つく.....ああ、はああ♡

ん、んふふ♡.....いっぱい、出せて偉いわ♡

母の口に、貴方の素晴らしい子種が、んう.....入った♡

子宮にも、乳房にも、口にも

貴方の濃い味を感じられて、いい気分♡

坊やは、良い子ね♡

良い子には、キスをしてあげなきゃ♡

ん、ちゅ.....ちゅ、ちゅぷ.....ん、んちゅ

んふ.....じゅる、ちゅるるう.....るるう.....ん、ん、ん♡

んちゅ.....ぱ♡

ああ、んふふ.....腰が抜けてしまうわね♡.....ああ、もう手遅れかしら。

よく、頑張ったわね。

もう十分すぎるぐらい、再教育も行き渡ったみたいだし、

そろそろ、私の寝室に向かいましょう。

でも、動けないわよね♡

ふふ.....いいの、いいの♡

母が、貴方を抱きしめて、運んであげます。

顔を、おっぱいで包んで、身体を抱きかかえて、

貴方のその.....今も硬く勃起しているおちんちん♡

おまんこで、繋がったまま、

寝所へと連れて行ってあげましょう♡

きゃー♡いけめん♡

Track4

ああ、んう.....ふふ♡

坊や、貴方の母上に.....しっかりと抱き着いて頂戴♡

母の柔らかさ、暖かさ、甘い匂いを感じるの。

感じて、興奮したら、いつでもお漏らししていいの♡

嫌な感触も匂いもないでしょ。

私の肌が、貴方の精液を全て吸収して魔力に変えたから

この肌は、何処を触ってもしっとり艶やか。

柔らかくて暖かい、貴方の母上の柔肌♡

ずっと触れていたい、ずっとこのまま

おまんこで繋がったまま、抱っこされていたい♡

歩く振動で、膣と性器が擦れる刺激に

気持ちよくなって、そのままお漏らししたい♡

煩悩しかない

ん.....ああ、んう♡いいのよ、それでいいの♡

そして煩悩は許された

母上に抱っこされて、お漏らしをする

それでいいの。

そのために、私とあなたは今繋がっているのだから♡

いい子、いい子♡無垢な子、貴方はもう暗殺者なんかじゃない。

再教育を受けて、貴方は人の甘え方を思い出した。

他人を信頼してもいい、子供が親に守られてもいい。

そんな、当たり前のことを、貴方はずっと奪われてきた。

でもそれも終わり、私が貴方に施すの。

貴方の幸せを.....私が導いてあげます♡

誰にも縛られない

貴方は貴方の自由に、生きていい。

誰も殺さなくていい

自分を殺さなくていい

もう、貴方は不幸にならなくていい

幸せを望んで.....それを、誰かにお願いしても良いの。

皇帝は、寛大なり。貴方の望みを叶えます。

今の貴方は、私の再教育で呪いから放たれた

元の、本来あるべき無垢な貴方。

今の貴方はもう、自害することを、選ばない。

ただ、逃げたいのなら.....その願いを私は叶えます。

でも.....もしも

私に、もっと甘えたい.....もっと、安心を与えて欲しいと

貴方が、私を求めるなら

私を必要としてくれるなら.....願ってもない。

それは、私が本当に欲しかったもの。

魔族に崇められて

らぶです。愛は世界を救う。

人から恐れられて

皇帝になった私が、唯一欲しかった

共に生きる、愛しい人♡

貴方が私を求めてくれるなら、私はもう、何も要らない。

私と貴方、二人だけで

ずっと、幸せで穏やかな日を、過ごしていきたい♡

ああ、んふふ.....そう、そうなのね。

これが、貴方の返事♡.....いいわ、いいわいいわ♡

愛しい坊や、私の子♡ずっと、ずっと一緒♡

魔族の女皇帝、メレク・アドラは

貴方という、愛しい子を

愛がつながりました。めでたしめでたし。

未来永劫、共に生きる夫として、受け入れます♡

さあ、ついたわ。

私と貴方が、ツガイになる部屋に♡

Track5

暗殺者の貴方が、皇帝である私の寝所にいる。

でも、もう貴方は誰も殺さない。

自分自身も殺さない。

逆をするのよ。殺すことの逆、命を作るの。

女皇帝、メレク・アドラの子宮に、貴方の子種を注ぎ入れて

命を、貴方と私で子供を作るの。

暗殺者の坊やは、もういない。

私に愛されて幸せになって

孕ませろ〜〜〜!!!!

そのお礼に、私を孕ませる♡

素敵な男の子が、ここにいる♡

さあ、来て♡.....私を、魔族の女皇帝を、貴方の母上を、孕ませて♡

ああ.....ん、来た♡

チンポ、坊やのチンポお♡.....ああ、んあ、ああ♡

遠慮しないで、自分よりも大きな女を、犯しまくっていいのよ、

お、おおッ.....おお、お` お` お` お` おッ♡

き、きたああああああ!!!!

ひ、あ、あああッ♡.....ああ、あああ.....強くッ

腰振り、早く.....い、いいッ♡来てる、犯しに来てる♡

素直な坊や♡.....興奮して、激しく腰振りしてるのおッ♡

おお、おおお、おおお.....ああ、ああ、んう.....ああ、あああッ♡

ああ、あんッ♡.....ああ、んん♡.....ああ、はあ、あん、んんう♡

あああ、あはは.....ん、んう♡

上手、上手よ♡

腰振り上手♡.....種付けセックス、とっても上手♡

偉いわ、すごく偉いッ.....偉い、偉いの.....あ、あああッ.....つくッ♡

んひいいッ良いい、良いイイイイイイッ♡

おお、おおおお、おっほおおお、おおおおおおッー♡♡

ああ、ああ、あああッ♡.....お、おおお、おおおおッ♡

おっばい、勝手に出るッ.....ああ、んうッ♡

あん、んう.....母乳駄目、もっと、出るッ♡

あああ、あゝ あゝ あゝ あゝ あッ♡♡

ああ、あはは.....きもち、きもちいいの♡

坊やの、セックス.....いいの、幸せなの♡

ああ、孕む、幸せセックスで、種付けされたいッ♡

坊やの赤ちゃん、産む♡

可愛い可愛い坊やの、赤ちゃん♡

赤ちゃんみたいに可愛い坊やの、素敵なおチンポミルクで

孕むッ♡.....孕む孕む孕むッ♡♡

我の、腹を.....坊やの子種でッ.....孕み腹に、して欲しいッ♡

女皇帝のおマンコ、もっと、もっと犯してッ.....来て、来て♡

つく、ああ、つく.....来た、熱いッ♡

坊やの、ドクドク出てる♡

抱き着いて、いっぱい腰へこへこ動かして

たっぷり、精液注いでくれたのお♡

嬉しい、嬉しいわ♡

おお、おおお、おおおおッ♡

ああ、ごめんなさい.....私もっと、もっとッ♡

おお、おおお、おほおおお、おおおおッ♡♡

欲しい、欲しいのおッ♡

来て、来て来て♡

犯して、犯して犯してッ♡

いっぱい、いっぱい犯して♡

坊やのチンポで、たくさん私の子宮を叩いてえ♡

まだまだ続く!!!

好き、大好き.....素敵よ♡私の、愛しい坊や♡

孕む、孕むからッ

貴方の子をこのお腹に授かってみせるわ♡

だから、もっと、もっとッ

ああむ、んう、れる♡

じゅるれる、じゅるる、んう、れるれう、んちゅ.....じゅるれる♡

ん、んう.....るれえ、キス.....もっと、もっと♡

れるれう、じゅるる、じゅるれる、あつむ、んむむ♡

んう、んふふ.....あむ、んう♡

らひへ、いっぱいひへ♡.....あつむ、んうつむ♡

れるれる、じゅるる、じゅるれる、じゅるれるれう♡

れるれう、れるれうれえ♡.....れるれえ♡

ああ、はああ、ああ、んうう、んんううッ♡♡

んう、んう、んんうッ♡

んふう、んふう、んふうッ♡

んっぱ.....ああ、はああ、はああ♡.....坊や♡坊や♡♡

れえる、れるれう、じゅるるる、じゅぶぶぶ

んう.....れる、出してえ♡

ああ、れるれる、じゅぶるるるううッ♡

んう、んふふ♡

出して、出して♡.....孕ませて♡

ああ、んう、れるれう、じゅるる、んむんむ♡

んふ.....あつむ、ぐちゅちゅ、ぐちゅぐちゅ、じゅるるるッ♡

んう、んうあ.....れるれう、じゅるるるるッ♡！

んうッ.....お、おおお、おおおお.....ああ♡

ああ、ああ、あッ♡.....ああ、ああああ♡.....おお、おおおおおッ♡

き、来た.....いっぱい、出た♡子宮、入ってる♡

精液いっぱい注がれて、そこにまた、入ったから♡

お耳が幸せでございますねえ。

押し込まれてえ.....扉、こじ開けて、子種、ねじ込まれてるッ♡

あ、ひ.....お、おお.....また、またするの？

ああ、もう孕んだのに.....貴方の子、ちゃんと、孕んだのよ♡

ああ、なんで、なんでなの.....いい子、過ぎるわ♡

素敵、素敵よ♡

んぐぎいい、おおお、おおおおおッ♡

ああ、あはは、あああ、つくッ♡.....ああ、あはは、あはははッ♡

おおお、おおお、お` お` お` お` お` お` お` おッ♡

いぐう、いぐううッ♡.....孕みおマンコ、絶頂止まらないのおッ♡

まだ、まだまだ、まだアクメするうッ♡

母性、母性疼いて気持ちよく、なるうッ♡

ひいいい、んひぎいいいいッ♡

おおおおお、おおおお、おおおお、おおおおおッ♡

おチンポ、良いのおッ♡.....子宮仕留められちゃうッ♡

おまんこの良い所、ピンポイントにガリガリ削られてえ、いぐううッ♡

いい子、いい子いい子♡.....坊やは、いい子♡

おおお、おおおほおおおおッ♡♡

ああ、あああ、いぐう、いぐいぐッ♡

孕みマンコにい、クリティカルチンポピストン効くのおッ♡♡

おお、おおおおおおおおッ♡♡

つく.....つぐ、いぐ.....つが、あああ、あああッ♡

はあ、はああ、はああ、はあああ、はあああ、あああッ♡

ああ.....すう、はああ、はあ、はあああ

ああ、あは、あはは

いっぱい、いっぱい犯してくれた♡

坊や、あなた本当に素敵よ♡

素敵な子、私のおマンコ、的確に責めてきた♡

テクニシャン、なのね.....んふふ、流石暗殺者かしら？

ああ、孕んだ.....孕んだから♡

貴方の子を、孕んだから♡

とても嬉しそう。

絶対に、孕んだの、愛しいの貴方の子を、孕むことが出来た♡

はあ.....やっと、願いが叶った♡

ずっと、寂しかった

私は、神に等しい力を持っているけど、孤独な化け物。

ずっと、ツガイが欲しかった。

ああ、あああ、、！！
よかったねええええええ！！！！

この母性を受け止めてくれる、素敵なツガイが
貴方のような子が、欲しかったの♡

願いは叶ったから

だから、もう終わりにしましょうか。

Track6

ずっと、ずっと願っていたわ。

貴方のような素敵な子、無垢で愛おしい子と出会えるのを。

ここに辿り着く人間は、大勢いたけど

全然ダメ、子宮が疼かない、母性本能も疼かない。

そんなのは、勇者じゃない。

子宮基準ww

勇ましく、愛らしい、素敵なツガイが欲しいから、

ずっと待ってた。

私が求める勇者を呼ぶために、私は魔族の皇帝で在り続けたの。

勇者が来るのを待って、この星の争いを長引かせてきたけど、

ようやく出会えた♡だから♡

あれ、、、??
長引かせてきた??

暗殺者の坊や、貴方と出会えたからもう終わり。

もう、この星に役目は無い。

ああ、すっきりするわ♪

お、おおお???

うるさかったのよ。無駄な命が多くて、騒々しくて、気持ち悪い。

虫がうじゃうじゃ這いまわる、汚い星。

ひ、ひえ。。。。。

ずっと、消してしまいたかった。

消してしまえば、後は私達だけの静かな世界

愛し合う者と過ごす、綺麗で静かな世界♡

ん.....あ、ん.....ん、ちゅ.....ぱ♡

あら、震えてどうしたの？

なにも、怖いことなんてないわ♡

にげられない、にげられない。囚われた。

私と、貴方、そして生まれ出でる子供達

それ以外、何もなくなるの。

全てを消して、私達だけの世界を作るのよ♡

星が必要なら、また作ればいいし、

他人が欲しいなら、また増やせばいい。

あ、あああ...

愛は、世界を破壊した。

女皇帝、メレク・アドラが叶えてあげる。

貴方を愛しているから、だから.....私に愛され続ける、いい子でいてね。